

インヴェンター
メンテナンスマニュアル
(タイプ iV150f・iV150s 対応)

目次	ページ
1. インヴェンターについて	3
1.1 インヴェンター使用の概要	3
1.2 システム構造部品及び部品名	5
2. インヴェンター24時間換気システムのメンテナンス	6
2.1 フィルターのクリーニング	6
2.2 熱交換素子のクリーニング	6
2.3 組み立てる	7
3. トラブルシューティング	8
3.1 換気ファンが稼働しない	8
3.2 給気した空気が冷たい	8
3.3 稼働音が大きい	8

安全上のご注意

- セラミックス構造で割れやすいので蓄熱器を落さないで下さい。
- 怪我防止の為手袋をご使用下さい。
- 作業前にコントローラーのコンセントを抜いて換気の電源ブレーカーを落として下さい。

1. システム構造部品及び部品名

 <p>スリーブ</p>	 <p>蓄熱エレメント</p>	 <p>換気ファン</p>
 <p>スペーサーパッキング</p>	 <p>コネクターターミナル</p>	 <p>フィルター</p>
 <p>室内カバー (四角タイプ)</p>	 <p>屋外フード</p>	 <p>コントローラー</p>

1. インヴェンターについて



インヴェンターシステムは高効率の全熱交換換気システム（換気分類第一種）です。

自然な空気を給気し室内の熱と湿気を回収します。集中コントローラーが数台のインヴェンター本体を同期し、連続運転させます。稼働時は給排気の91%までの温度と湿度が回収されます。

インヴェンターシステムの各部品は簡単なメンテナンスのみで稼働させる事ができます。空気の汚れの状態により定期的にフィルター及びインヴェンター本体をクリーニングするだけで高い

効率を維持することが出来ます。

イ) コントローラーのショート防止機能

ショートが起きた場合、内部電子ヒューズが自動的にコントローラーの電源を切ります。ショートが起きた原因を取り除いてからコントローラーのコンセントを一旦抜き、再度差し込んで下さい。自動的に通常の稼働状態に戻ります。

※ショートの原因の確認：

コントローラー、インヴェンター本体同士の接続ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。

原因が見つからない場合はご購入代理店にお問い合わせ下さい。

ウ) 換気ファンに異物が入り込んだ場合

インヴェンターの換気ファンに異物が入り込んだ場合、自動的に換気ファンが停止します。異物を取り除くと、自動的にファンの稼働が開始します。

エ) 設置方法

室内カバーは、換気の効率を高めるため壁とカバーの間を開ききるまで開けて設置するようにして下さい。

オ) 24時間365日稼働可能

インヴェンターの熱交換換気システムは、インヴェンターが年間消費する電力の40倍以上の熱エネルギーを回収することができます。インヴェンターを設置することにより冷暖房の効率を高め365日稼働しても電力の消費を抑える事ができ、電気料金を節約することができます。

2. インヴェンター24時間換気システムのメンテナンス

インヴェンターシステムは、クリーニング等の簡単なメンテナンスのみでご使用頂けます。フィルター、蓄熱器、換気ファンを定期的クリーニングして下さい。

※クリーニング作業の前にコントローラーの電源を抜き、換気用の電源ブレーカーを落として下さい。

2.1 フィルターのクリーニング

防塵フィルターは洗浄し繰り返し使用することが出来ます。

手順：

- ① 洗う前にフィルターを室内カバーから外して下さい。



室内カバーを外す



フィルターを外す

- ② 先ず中性洗剤を使いシンクで埃を落としてから洗濯機に入れて洗って下さい。
- ③ 再度取り付ける前にフィルターを完全に乾かして下さい。

※汚れが付着することがあるので他の物と一緒に洗わないで下さい。

オプションの花粉フィルターは洗濯ができません。燃えるゴミとして処分して下さい。花粉フィルターは空気に対して抵抗があるため、換気効果が多少減少します。花粉時季のみの使用をお薦めします。

交換フィルターのご注文は PEJ の代理店か弊社の HP をご覧ください。

www.passivenergie.co.jp

2.2 蓄熱器のクリーニング

蓄熱器のセラミックスの汚れを年に1度のペースで確認して下さい。中の埃は掃除機で吸い込んで下さい。それでも取り除くことができない場合は、シンクか食器洗い機で洗って下さい。高温の洗いも可能です。セラミックスの廻りのスポンジ材は125℃まで耐熱性があります。

手順：

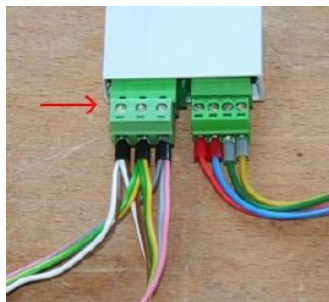
- ① クリーニング作業の前にコントローラーのコンセントを抜いて換気用の電源ブレーカーを落として下さい。
- ② 室内カバーを取り外して下さい。

③ 換気ファンをスリーブから抜き出して下さい。

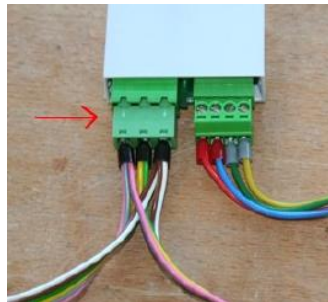
※ケーブルを外さなくても構いません。ケーブルを引っ張らないようにご注意ください。コネクタを外す場合コネクタの方向を確認して下さい。

両方のコネクタが同じ向けの場合 ⇒ 標準排気

コネクタ逆向きの場合 ⇒ 標準給気



標準排気



標準給気

④ 緑ワイヤを引っ張りスリーブから蓄熱器を抜き出して下さい。

⑤ シンクか食洗機で洗います。



シンクで洗う場合



食洗機で洗う場合

⑥ 再度設置する前にスリーブの内部を拭いてください。

⑦ 換気ファンの羽を柔らかい布巾で拭いて下さい。

2.3 組み立てる

組み立てる時は逆順番で行います。

① 蓄熱器を挿入します。（緑色ワイヤは必ず表にして下さい。）

② スペーサーパッキングをスリーブに円状にして挿入します。

③ 換気ファンを挿入します。

④ ケーブルのコネクタを挿し込みます。

3. トラブルシューティング

3.1 換気ファンが稼働しない

確認ポイント！

- ① ケーブルは正しく接続されているか。
- ② 換気ファンに異物が挟まれてないか。

※ 電源の異常（雷等）でインヴェンターのコントローラーが停止する場合があります。
再起動する為換気システムが繋がっている電源ブレーカーを落としてまた入れ直して下さい。

3.2 給気した空気が冷たい

確認ポイント！

- ① ナイトパージモードが付いているか。
- ② 換気ファンのコネクタが正しく接続しているか。

3.3 稼働音が大きい

確認ポイント！

- ① 換気ファンは正しくまっすぐにスリーブに設置されているか。
- ② 換気ファンの羽が汚れていないか。

アフターサービス

修理・使いかた

などのお問い合わせは…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付け下さい

■補修用性能部品の保管期間 10年

当社は、本製品の補修用性能部分を、製造打ち切り後10年保有しています。

注) 補修用性能部分とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

修理を依頼される時

「故障かな!？」と思ったときに、まず一度電源を切ってもう一度入れ直してください。

状態が変わらないようならお買い上げの販売店へお問い合わせください。

ご連絡いただきたい内容

1. 製品名
2. 品番
3. お買い上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)

代理店印

メンテナンスマニュアル

発行: 2010年7月 (Ver.001)

パッシブエネルギージャパン株式会社

Passiv Energie Japan Inc.

187-0032 東京都小平市小川町2丁目 1959-1-408

Tel: 042-315-1661 Fax: 042-315-1655

e-mail: info@passivenergie.co.jp

URL: www.passivenergie.co.jp